

様式第3号（第9条関係）

会議録

会議名	嵐山町学校給食運営委員会					
開催日時	令和7年6月25日（水）	開会	15時15分			
		閉会	16時30分			
開催場所	嵐山町役場 201会議室					
会議次第	1 開会 2 委嘱状交付 3 あいさつ 4 役員の選出について 5 会議録署名委員の指名 6 議事 (1) 令和6年度学校給食費等の決算について 会計監査報告 (2) 令和7年度学校給食費等の予算案について (3) 令和7年度学校給食の実施について (4) その他 ①地産地消について ②放射性物質の測定について ③栄養教諭による栄養指導について 7 閉会					
公開・非公開の別	公開		傍聴者数	0人		
非公開の理由 （非公開の場合）						
委員出欠状況	会 長	山中美佳	○	委 員	栗原 淳	欠
	副会長	安藤淳之介	○	委 員	高橋 誠	○
	副会長	林 雄一	欠	委 員	市川由紀子	○
	委 員	荒川 統	○	委 員	井上 蘭	欠
	委 員	高田 享	○	委 員	清水俊男	欠
	委 員	田中 守	○	委 員	栄田博一	欠
	委 員	小野川和史	○			
事務局等	下村治教育長			高橋喜代美教育総務課長		
	山岸堅護給食センター所長			田村はるみ栄養教諭		
次 第	顛 末					
1 開 会	高橋喜代美教育総務課長					

2 委嘱状交付	教育長より代表者に交付する。
3 あいさつ	下村治教育長
4 役員選出	慣例（輪番）により、会長及び副会長、監事を選出する。 ・会長あいさつ
5 会議録署名委員の指名	会長より、荒川委員、高田委員を指名する。
6 議 題 (1) 令和6年度学校給食費等の決算について 事務局 令和6年度学校給食費及び幼稚園給食費決算について説明 監査委員 会計監査報告 ・質問意見なし (2) 令和7年度学校給食費等の予算案について 事務局 令和7年度学校給食費及び幼稚園給食費予算案について説明 ・質問意見 委 員 給食が今までどおりの充実したものとするのが難しいということから、昨年度給食費を上げることを決定したと思います。近年の物価高騰が想像以上になってしまい、今年これでやっていけるのかどうか、充分であるという見通しがあるかどうかお聞きします。 事務局 毎月開催している給食主任会でのご意見をお聞きすると、給食献立については、これまでのところ概ね好評です。以前と同様の水準には戻っています。しかし、今以上に物価が上昇してしまいますと、限界が近いという実感です。 委 員 給食会計が厳しい場合、限界が来る前にお知らせ頂きたいと思います。給食費に関する検討について、一定の時間が必要になると思いますので、早めにお知らせください。 ・他に質問意見はなく、承認される。 (3) 令和7年度学校給食等の実施について 事務局 令和7年度学校給食等の実施について説明する。給食回数については、昨年度当委員会においての決定どおり実施しています。11月以降の給食について、ご飯の回数を週3回から週3.5回程度に増やしたいと考えています。ご飯の回数が、4回となる週が生じることとなります。増やす理由については、4つあります。①お米が主食であること。②子供たちの朝食は、パンが多いということ。③パンや麺については、それ自体に塩分が含まれたいるため、小学生の1食当たりの基準塩分量(2g)未滿とするのが難しいこと。④小麦アレルギーの子供への配慮です。 委 員 なぜ11月から実施なのでしょう。	

事務局	毎年、埼玉県学校給食会からお米の需要量調査があり、10月までの分は報告済みのため、11月から実施したいと考えております。
会 長	備蓄米の利用はあるのでしょうか。
事務局	お米の量については需要量調査で確保しますので、備蓄米の利用はありません。
委 員	基準塩分量に関して、汗をかきやすい夏季は塩分量を増やす必要がないのでしょうか。
事務局	基本的に人間の必要塩分量は、1日当たり2gということです。汗をかく時期でも、多くの塩分を摂取することは控えた方が良いと思います。
教育長	給食全体を管理しておりますので、申し上げます。米食回数を増やすことについては、今後の物価高騰を含め社会情勢に注視していく必要があります。10月までの米価は契約しておりますので変わりませんが、11月以降の価格はこれから決まりますので、給食会計全体の状況を踏まえ判断してまいります。ご承知おき頂きたいと存じます。
委 員	判断の時期は、いつ頃になるのでしょうか。
会 長	11月以降の価格は、いつ頃わかるのでしょうか。契約により、価格や量が決まっていくのでしょうか。
事務局	価格が判明するのは、11月間近となります。ご飯の回数を増やしても対応できるよう、需要量調査には回答します。必ず回答した量を使用しなければならないということではありませんので、状況により対応できると考えております。
会 長	給食費の改定には、ある程度時間が必要です。教育長が仰ったとおり、その時点での判断が必要となると思います。
・他に質問意見はなく、承認される。	
(4) その他について	
①地産地消について	
事務局	地産地消について説明
・質問意見	
委 員	町内の収穫量が多いサツマイモを使用することができないのでしょうか。
事務局	検討したいと思います。
委 員	なぜ嵐山産の野菜の使用量が減っているのでしょうか。
事務局	必要な物が、必要な時期に、必要な量供給していただけるかが鍵になります。需要と供給のバランスが大きな要因となります。昨年度

は、給食会計が逼迫していたこともあり、できる限り安価なものを
選択していたこともあると思われます。

②放射性物質の測定について

事務局 放射性物質の測定について説明

・質問意見

会 長 測定については、今後も続けていくのでしょうか。測定の実施は、
義務なのでしょうか。

事務局 これまですべて不検出という結果です。問い合わせ等ありません
でしたが、本年度も予算を計上しているところです。義務にはな
っておりません。

会 長 毎年、結果が不検出となっています。測定の費用を別の経費に使用
した方が、有効なのではないかと思います。

事務局 費用については、給食会計ではなく町の一般会計で賄っています。

会 長 一般会計であっても、他の形で町民に還元頂ければ、より有効だと
思いますが、いかがでしょうか。

事務局 町が実施している事業となりますので、こうしたご意見あるとい
うことで承りました。

③栄養教諭による栄養指導について

事務局 食育授業実施の依頼が、玉ノ岡中学校2年生以外でありました。ま
た、試食会の実施につきまして、ご協力をお願いいたします。

・質問、意見

委 員 嵐山町 PTA 連合会において、給食に関して研修等を実施すること
は可能でしょうか。

事務局 可能です。

会 長 今後、ご相談したいと思います。

教育長 以前行っていた当委員会での試食会を含め、事務局でも検討して
まいります。

④幼稚園の給食費について

事務局 令和7年度幼稚園給食費については、小学校と同様に月額4,300円
から5,400円に改定しました。5月給食を実施した時点において、
幼稚園給食については、小学生に比べ提供量が少ないことから、食
材費高騰による影響に違いが出てきました。このことから、幼稚園
給食費につきましては、今後見直ししたいと考えております。当委
員会におきまして事前にご了承頂き、今後の状況を踏まえ、教育委
員会において見直していきたいと考えております。

委 員 給食費が短期間に変わることは好ましくないと思いますので、幼

事務局	幼稚園の給食内容を変更することで対応できないでしょうか。 幼稚園だけでは発注個数が少ないため、内容の変更は難しい状況です。
教育長	幼稚園児への提供量を精査し、今後の動向を踏まえ、見直したいと考えております。小中学校給食費については、町からの補助金がありますが、幼稚園については全額保護者負担となっていますので、そうしたことも踏まえ、検討してまいります。額が大きく変動することはないと思います。
委 員	今後の物価動向によりますが、次回小中学校の給食費を改定する際、幼稚園は据え置くという対応はできないでしょうか。
事務局	給食については、当該年度の給食費により当該年度の食材費を賄うことが基本となりますので、次回改定時に調整することは難しい状況です。
会 長	内容を精査し、適正な金額で実施して頂きたいと思います。 ・他に質問意見はなく、了承される。
7 閉	会 高橋喜代美教育総務課長
上記会議の顛末を記載した内容について、相違ないことを証します。	
令和 7 年 9 月 10 日	署名委員 高田 享
令和 7 年 9 月 10 日	署名委員 荒川 統